

2023年2月16日（木）

J-GBF 第2回地域連携フォーラム



あいち生物多様性
企業認証

第一部

あいち生物多様性企業認証制度について

愛知県 環境局 自然環境課

第7回生物多様性国際自治体会議への参加



セッションでの愛知県知事ビデオメッセージ

2022年12月11日～12日

《テーマ》
生物多様性のための行動をとる
－ 関与・影響・行動 －

- すべての主体の参加と協働
- 行政間・行政内の連携



国際情報共有プラットフォーム「RegionsWithNature」「CitiesWithNature」認証授与式

愛知目標達成に向けた国際先進広域自治体連合(GoLS)の再出発

2016年発足

2022年12月時点 9団体

愛知県(日本)、メキシコ州政府連合、カンペチェ州(メキシコ)、カタルーニャ州(スペイン)、江原道(韓国)、江蘇省(中国)、オンタリオ州、ケベック州(カナダ)、サンパウロ州(ブラジル)

2022年12月 名称変更・再出発

⇒ 世界目標達成に向けた国際先進広域自治体連合(GoLS)

Group of Leading Subnational Governments toward Global Biodiversity Targets

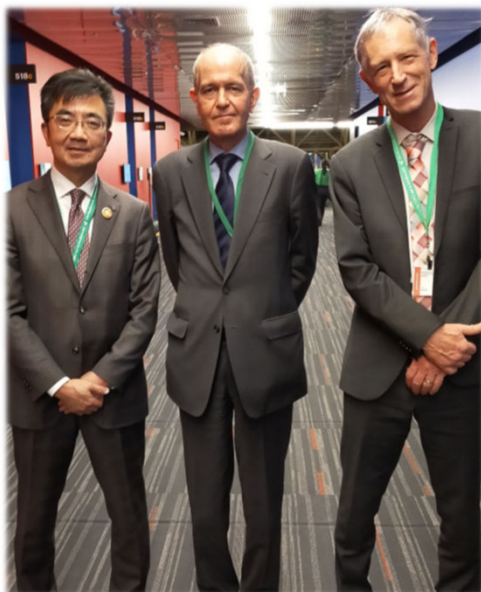


- 各地域での活動の活性化
- 国際的なプラットフォームを活用した経験の共有
- メンバー相互の交流を通じた社会変革を促す行動と提言の実践

個別会談・会議出席



生物多様性条約事務局



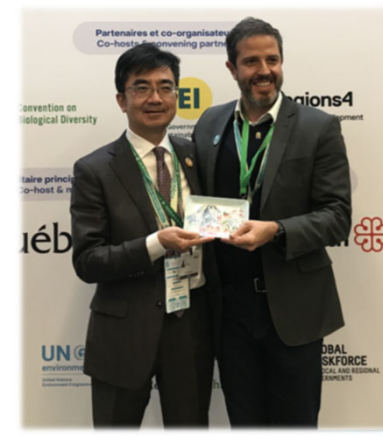
サブナショナル政府諮問委員会



イクレイ




中国 江蘇省



ブラジル サンパウロ州

サイドイベントでの愛知県の取組発表


 ICLEI Cities Biodiversity Center
@ICLEICBC


We have joined both
[#CitiesWithNature](#) &
[#RegionsWithNature](#) 🌱

Knowing the situation & needs
of cities is indispensable in
policy-making of subnational
governments.


We are here to play a key role.

~ Yukiko HAMATANI, GoLS:
Group of Leading Subnational
Governments at [#COP15](#) side
[ツイートを翻訳](#)



 SIDE EVENT 4915 at COP15

ICLEI ツイッター



**Aichi Biodiversity
Company Certification
Program**

Case Study Database

A compilation of good practices and lessons learned to
bring innovative subnational solutions to global problems

 Regions4  Case
Study
Database  RegionsWithNature

あいち生物多様性企業認証制度



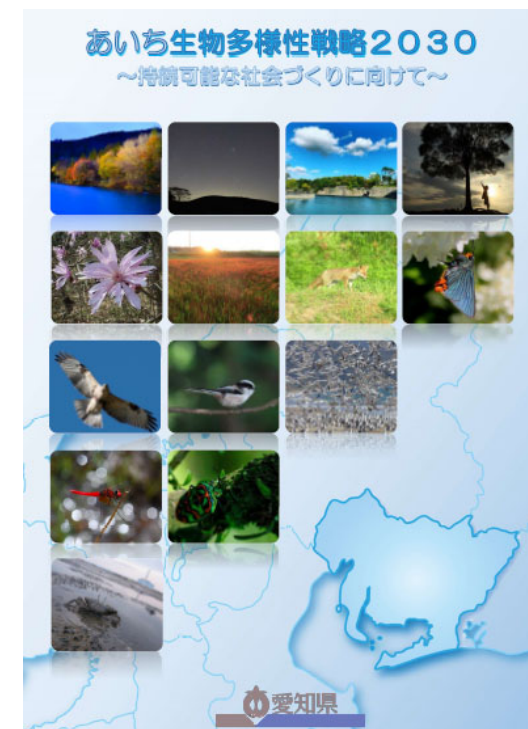
あいち生物多様性
企業認証

2021年2月

「あいち生物多様性戦略2030」を策定

重点プロジェクトとして、

「事業者の保全活動の推進」を位置づけ



重点プロジェクト（10項目）

- A 湿地・里山ネットワーク
- B 希少な動植物の保全
- C 外来生物対策の強化
- D 地域の保全活動活性化
- E 都市の自然の価値再発見
- F 鳥獣の保護・管理の推進
- G 事業者の保全活動の推進**
- H あいちの自然体感の推進
- I 国際連携の推進
- J 「あいち方式2030」推進プラットフォームの構築

あいち生物多様性企業認証制度



■ 趣旨・目的

本制度を通じて取組意欲の醸成と他企業への波及を図り、優良な取組が県内に広がることを目指す。

■ 対象

愛知県内に本社又は事業所を置く企業

■ 申請単位

企業全体又は事業所（工場・支店・支所営業所等）単位

■ 認証の区分

認 証 生物多様性保全に貢献する取組を行っている企業

優良認証 広がりや継続性があるなど、特に優れた取組を行っている企業

■ 審査プロセス

(1) 事務局による書類審査

(2) 有識者による審査会

評価項目と認証の基準



あいち生物多様性
企業認証

■ 評価項目

※認証区分ごとにチェック項目が設定されている

大項目	概要
組織の方針・体制等	方針・目標や取組計画の策定状況、人材育成等
(豊かな生態系を) まもる	希少種保全、外来種駆除、脱炭素社会・循環型社会の形成に向けた環境配慮経営等
(生息生育空間を) つなげる	生態系ネットワーク形成（植樹、ビオトープ整備等）、他主体との連携、専門家の意見反映等
(生きものの恵みを) つかう	サプライチェーンの環境負荷低減、生物機能を生かした技術・製造等
(人と自然との共生を) ひろめる	普及啓発、活動成果の一般開放、SDGsの取組、生態系ネットワーク協議会等への参画等

■ 認証の基準

認 証 25点満点中18点以上かつ「組織の方針・体制等」が3点以上

優良認証 50点満点中35点以上かつ「組織の方針・体制等」が4点以上

評価項目①

組織の方針・体制等



あいち生物多様性
企業認証

大項目	項目		配点	
			認証	優良認証
組織の方針・体制等	1.方針	生物多様性保全に関する方針や目標を設定しているか。	1	1
	2.部署	生物多様性を担当する部署はあるか。	1	1
	3.理解	事業活動と生物多様性の関係性を把握しているか。	1	1
	◎理解	上記（事業活動と生物多様性の関係）を従業員に十分浸透させているか。	—	1
	4.計画	生物多様性に関する具体的な取組計画が策定されているか。	1	1
	◎計画	策定した計画に対して、PDCA サイクル等によって社内の進行管理を行っているか。	—	1
	5.人材育成	組織内で生物多様性に関する理解を深めるための人材育成を行っているか。	1	1
	6.グリーン購入	生物多様性に関する環境ラベルが表示された製品等を購入しているか。	1	1
7.情報入手・発信	生物多様性に関する最新の情報を入手し、自らの生物多様性に関する取組を外部に情報発信しているか。	1	1	

※水色は優良認証区分のみが対象

評価項目②

(豊かな生態系を) まもる



あいち生物多様性
企業認証

大項目	項目		配点	
			認証	優良認証
(豊かな生態系を)まもる	8.希少種保全	希少な野生動植物を保全する活動を実施しているか。	2	2
	◎①継続	活動・取組が5年以上継続している。	—	1
	◎②目標	活動・取組は、その発展や維持に向けて、今後5年間で目指す明確な目標値が定められている。	—	1
	◎③参加人数	活動・取組には、年間延べ100人以上が参加している。	—	1
	◎④活動日数	活動・取組は、年間活動日数が12日以上である。	—	1
	◎⑤モニタリング	目標達成に向けた効果が確認されている。	—	1
	9.外来種駆除	外来種の駆除活動等を実施しているか。	2	2
	◎①継続	活動・取組が5年以上継続している。	—	1
	◎②目標	活動・取組は、その発展や維持に向けて、今後5年間で目指す明確な目標値が定められている。	—	1
	◎③参加人数	活動・取組には、年間延べ100人以上が参加している。	—	1
	◎④活動日数	活動・取組は、年間活動日数が12日以上である。	—	1
	◎⑤モニタリング	目標達成に向けた効果が確認されている。	—	1
	10.協力・支援	保全団体への協力、支援等を行っているか。	1	1
	11.環境配慮経営	脱炭素社会の実現、循環型社会の形成等に向け、環境配慮経営を推進しているか。	1	1

※水色は優良認証区分のみが対象

評価項目③

(生息生育空間を) つなげる



あいち生物多様性
企業認証

大項目	項目		配点	
			認証	優良認証
（生息生育空間を）つなげる	12.保全活動	生態系ネットワークを形成又は保全する活動、並びに生物多様性の回復を促す事業を実施しているか。	2	2
	◎① 継続	活動・取組が5年以上継続している。	—	1
	◎② 目標	活動・取組は、その発展や維持に向けて、今後5年間で目指す明確な目標値が定められている。	—	1
	◎③ 参加人数	活動・取組には、年間延べ100人以上が参加している。	—	1
	◎④ 活動日数	活動・取組は、年間活動日数が12日以上である。	—	1
	◎⑤ モニタリング	目標達成に向けた効果が確認されている。	—	1
	13.連携	項目8, 9, 12, 18の活動・取組は、NPO、大学、自治体、他社等の他の主体と連携して行っているか。	1	1
	14.専門家	項目8, 9, 12, 18の活動・取組は、専門家等の意見を反映しているか。	1	1
15.ガイドライン	開発や保全活動にあたり、愛知県の「自然環境の保全と再生のガイドライン」に基づき適切な対応を行っているか。	1	1	

※水色は優良認証区分のみが対象

評価項目④

(生きものの恵みを) つかう



あいち生物多様性
企業認証

大項目	項目	配点	
		認証	優良認証
（生きものの恵みを）つかう	16.サプライチェーン	1	1
	◎ サプライチェーン	—	1
	17.開発・生産等	1	1
	◎ 第三者認証等	—	1

※水色は優良認証区分のみが対象

評価項目⑤

(人と自然との共生を) ひろめる



あいち生物多様性
企業認証

大項目	項目		配点	
			認証	優良認証
（人と自然との共生を）ひろめる	18.普及啓発	生物多様性の保全に関する普及啓発の取組をしているか。	2	2
	◎①継続	活動・取組が5年以上継続している。	—	1
	◎②目標	活動・取組は、その発展や維持に向けて、今後5年間で目指す明確な目標値が定められている。	—	1
	◎③参加人数	活動・取組には、年間延べ100人以上が参加している。	—	1
	◎④活動日数	活動・取組は、年間活動日数が12日以上である。	—	1
	◎⑤モニタリング	目標達成に向けた効果が確認されている。	—	1
	19.一般開放	項目8, 9, 12, 18の活動・取組では、一般に向けた開放や展示がされているか。	1	1
	20.SDGs	項目8, 9, 12, 18の活動・取組の中で、生物多様性を保全することに加えて、SDGsの目標達成につながる行動をしているか。	1	1
	21.協議会	生態系ネットワーク協議会等に参画しているか。	1	1
◎協議会	地域の生態系ネットワーク協議会等において、主体的に活動を行っているか。	—	1	

※水色は優良認証区分のみが対象

合計点	25	50
------------	-----------	-----------

認証式の様子



あいち生物多様性
企業認証

■ 認証式

- ・ 2022年11月14日開催
- ・ 優良認証企業15社、認証企業25社に
認証書を授与



■ 認証後の対応

- ・ 毎年5月末までに、前年度の取組状況を
記載した取組状況報告書の提出が必要。
- ・ 5年ごとに更新手続が必要。



あいち生物多様性
優良認証企業



あいち生物多様性
認証企業

認証企業マーク

優良認証企業、認証企業



あいち生物多様性
企業認証

優良認証 (15 社)

(株)アイシン、角文(株)、(株)加藤建設、小島プレス工業(株)、(株)三五、(株)鈴鍵、(株)テクノ中部、(株)デンソー、トヨタ自動車(株)堤工場、(株)豊田自動織機、トヨタ車体(株)、豊田鉄工(株)、ブラザー工業(株)、横浜ゴム(株)新城工場、リンナイ(株)

認証 (25 社)

愛三工業(株)、(株)石垣商店、エスペックミック(株)、大島造園土木(株)、(株)オティックス、小原木材(株)、加山興業(株)、(株)クライム、グリーンフロント研究所(株)、(株)サーラコーポレーション、JFEスチール(株)知多製造所、シヤチハタ(株)、大同特殊鋼(株)、大和リース(株)名古屋支社、(株)地域環境計画、(株)東海理化、東邦ガス(株)、東レ(株)東海工場、戸田建設(株)名古屋支店、豊田合成(株)、尾西信用金庫、(同)フォレストエネルギー新城、(株)マルワ、三井住友信託銀行(株)一宮支店、(株)LIXIL 知多工場

※五十音順

- ・ 生物多様性の保全に貢献する **40社** を認証 (令和4年度)

なぜ創設したか

■ 企業とのコミュニケーション

生態系ネットワーク協議会
環境パートナーシップ・CLUB (EPOC)

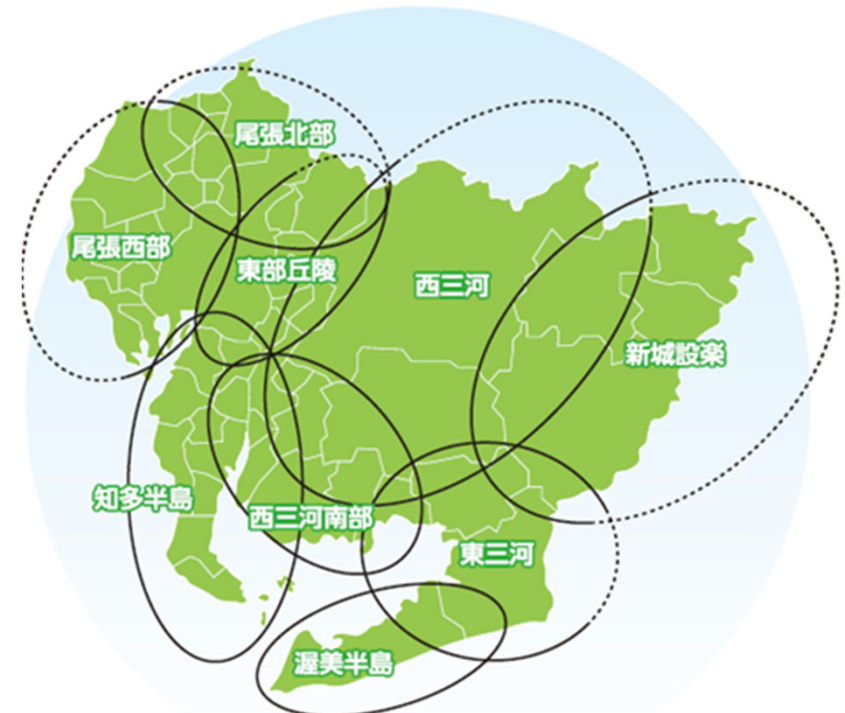
■ 戦略の中で位置付け

重点プロジェクト「事業者の保全活動の推進」
事業者を求める取組事例

■ 企業が活躍できる場の提供

生態系ネットワーク協議会等

生態系ネットワーク協議会
(9地域：2011年度～)



大学 38大学
農林漁業団体 7団体
NPO 79団体
企業 73事業者
行政 56団体

※計253団体 (実数)
2023年1月末現在

<制度全般>

- ・ **TNFD開示でエビデンス等として活用**できる可能性がある。
- ・ 認証取得を上層部等に激励されることで、**モチベーションは一層向上**する。
- ・ 予算をかけずに工夫した取組や継続してきた取組を評価してもらえるのが良い。
- ・ 愛知県内にある事業所の認証取得に向けて、東京本社からもサポートする。
- ・ 会社に飾れる認証書は会社のPRになり嬉しい。

<取組の継続・発展>

- ・ 取組の良さが認証という形で「**見える化**」され、社内で**継続**しやすい環境となった。
- ・ 「認証」取得後、上層部からは「優良認証」取得に向けて発展・継続するよう促された。
- ・ 今年は「認証」を取得したが、活動をさらに**発展**させて、「優良認証」を取得したい。
- ・ チェック項目は**取組の指標**となるため、足りていない項目が一目で分かる。
- ・ 認証式の報道発表を見た。次年度以降に申請したい。

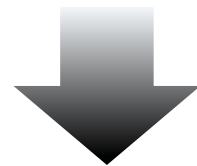
<他制度等への波及>

- ・ 認証を機会に**協議会**の構成員になりたい。
- ・ 申請を機会に**マッチング**にエントリーしたい。
- ・ 本自治体でも、この様な企業認証制度の創設を検討する。(自治体担当者)

カーボンニュートラル

サーキュラーエコノミー

ネイチャーポジティブ



3つを合わせた経営の重要性の高まり
本県の重要施策でもある